



平成24年10月31日

各位

会社名 戸田建設株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 井上 舜三  
 (コード:1860、東証・大証各第一部)  
 問合せ先 執行役員経理部長 海老原 恵一  
 (TEL. 03 - 3535 - 1357)

**繰延税金資産の取崩し、業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年8月9日に開示した平成25年3月期第2四半期(累計)期間の業績予想および通期の業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 229,000	百万円 5,200	百万円 4,700	百万円 4,100	円 銭 13.17
今回修正予想(B)	212,800	14,400	13,600	33,800	108.56
増減額(B-A)	16,200	9,200	8,900	29,700	
増減率(%)	7.1	-	-	-	
(参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	181,721	77	670	41	0.13

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 477,800	百万円 4,100	百万円 5,200	百万円 1,200	円 銭 3.85
今回修正予想(B)	509,800	19,300	18,000	38,500	123.66
増減額(B-A)	32,000	23,400	23,200	39,700	
増減率(%)	6.7	-	-	-	
(参考)前期実績 (平成24年3月期)	489,385	7,994	6,690	19,872	64.28

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日~平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 213,500	百万円 5,600	百万円 5,100	百万円 4,300	円 銭 13.81
今回修正予想(B)	197,000	14,800	14,000	34,500	110.81
増減額(B-A)	16,500	9,200	8,900	30,200	
増減率(%)	7.7	-	-	-	
(参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	168,772	133	497	94	0.30

平成 25 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 440,000	百万円 2,600	百万円 3,700	百万円 500	円 銭 1.61
今回修正予想（B）	472,000	20,600	19,300	39,800	127.83
増 減 額（B - A）	32,000	23,200	23,000	40,300	
増 減 率（%）	7.3	-	-	-	
（参考）前期実績 （平成 24 年 3 月期）	457,387	8,236	7,182	19,603	62.96

修正の理由

1. 個別業績予想

（1）第 2 四半期累計期間

売上高につきましては手持工事の進捗が想定を下回り 165 億円の減少となる見込みです。

営業利益及び経常利益につきましては、工事利益の大幅な減少により、それぞれ 92 億円、89 億円の減少となる見込みです。また、当期純利益につきましては特別損失に投資有価証券評価損 36 億円（前予想時点では 28 億円）を見込むほか、業績の悪化に伴い繰延税金資産の全額 194 億円を取り崩すことなどから 302 億円の減少となる見込みです。

なお、投資有価証券評価損につきましては第 1 四半期末時点で 28 億円を損失計上しており、平成 24 年 7 月 13 日付「平成 25 年 3 月期第 1 四半期 投資有価証券評価損に関するお知らせ」にてその旨開示しております。

（2）通期

売上高につきましては、手持工事の進捗が第 3 四半期、第 4 四半期において当初予想を上回る見通しであり、この結果 320 億円の増加となる見込みです。

営業利益及び経常利益につきましては、工事利益が引き続き大幅に減少することで、それぞれ 232 億円、230 億円の減少となる見込みです。また、当期純利益につきましては特別損失に投資有価証券評価損 36 億円を見込むほか、第 2 四半期における繰延税金資産 194 億円の取崩し等により 403 億円の減少となる見込みです。

2. 連結業績予想

個別業績予想と同様の理由により修正するものです。

3. 業績修正の主な要因

（1）工事利益の大幅な減少

工事利益につきましては、労務の逼迫等によりコストを巡る環境が一層厳しさを増した結果、労務・設備契約において建築大型工事を中心に当初の見込みと大きく乖離する購買差損が発生する状況となるなど、採算改善が進まない状況が続いております。

このような状況を受け、建設工事利益予想の見直しを行った結果、第 2 四半期及び通期におきましてそれぞれ 96 億円（個別）および 232 億円（個別）の建設工事利益の減少を見込むこととなりました。

○平成 25 年 3 月期建設工事利益予想(個別)の内訳

(単位：百万円)

	通期			第 2 四半期		
	建築 (利益率)	土木 (利益率)	建設計 (利益率)	建築 (利益率)	土木 (利益率)	建設計 (利益率)
前回発表予想 ( A )	17,500 5.1%	4,700 5.4%	22,200 5.1%	2,500 1.5%	1,300 3.3%	3,800 1.8%
今回修正予想 ( B )	5,000 1.3%	4,000 4.4%	1,000 0.2%	7,400 4.7%	1,600 4.5%	5,800 3.0%
増 減 額 ( B - A )	22,500	700	23,200	9,900	300	9,600
増 減 率 ( % )	-	14.9	-	-	23.1	-
(参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	13,279 3.8%	4,686 4.6%	17,966 4.0%	8,013 5.8%	971 3.4%	8,985 5.4%

(2) 繰延税金資産の取崩し

第 2 四半期における業績の大幅な悪化を受け、繰延税金資産の回収可能性を見直し繰延税金資産の全額 194 億円(個別)を取崩します。なお、あわせて繰延税金負債の一部 21 億円(個別)の取崩しを行う結果、第 2 四半期における法人税等調整額は 172 億円 (個別) となる見込みです。

以上の理由により、平成 25 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 期間の業績予想および通期の業績予想につきまして修正いたします。

今後の見通し

前期に引き続き赤字決算が見込まれる事態を重く受け止め、当社グループの事業及びコスト構造の抜本的な見直しを図るべく社長を委員長とする構造改革委員会を社内を設置いたしました。今後の対応といたしましては、同委員会を中心として受注時の利益確保や利益管理体制の見直し、一般経費の削減等を一層推進し、平成 26 年 3 月期における利益の確保に向けた取り組みを行ってまいります。

なお、このような取り組みの内容につきましては、現行中期経営計画 (平成 24 年 5 月 14 日公表) の一部見直しと併せ平成 24 年 11 月 12 日の第 2 四半期決算発表時にお知らせする予定です。

配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭 6.00	円 銭 6.00
今 回 修 正 予 想				5.00	5.00
当 期 実 績					
前 期 実 績 (平成24年3月期)				6.00	6.00

修正の理由

当社は、競争力および財務体質の強化に不可欠な内部留保を確保しつつ、業績および経営環境を勘案の上、配当を安定的に継続することを通じて、株主の皆様へ利益還元を行っていくことを基本としております。

当期の配当につきましては本日発表の業績予想および今後の経営環境等を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが、1株当たり5円とさせて頂く予定です。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以 上